

2022年11月14日

各 位

会 社 名：ウインテスト株式会社
(コード:6721 東証スタンダード市場)
代表者名：代表取締役社長 姜 輝
問合せ先：専務取締役 樋口 真康
(TEL:045-317-7888)

第三者割当による第9回新株予約権（行使価額修正条項付）及び第10回新株予約権（行使価額修正型新株予約権転換権付）の取得及び消却に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2022年2月21日に発行いたしました当社第9回新株予約権及び第10回新株予約権(以下「本新株予約権」といいます。)につきまして、下記のとおり、残存する本新株予約権の全部を取得するとともに、取得した当該本新株予約権の全部を消却することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 取得及び消却する新株予約権の内容

(1) 取得及び消却する新株予約権	ウインテスト株式会社第9回新株予約権及び第10回新株予約権（第三者割当）
(2) 取得及び消却する新株予約権の数	第9回新株予約権 13,830個（予定） 第10回新株予約権 5,000個（予定）
(3) 取得日	2022年11月29日（予定）
(4) 取得価額	（第9回新株予約権） 本新株予約権1個当たり115円 （第10回新株予約権） 本新株予約権1個当たり28円
(5) 消却日	2022年11月30日(予定)
(6) 消却後に残存する新株予約権の数	0個

※「取得及び消却する新株予約権の数」及び「取得価額」は現時点で確定しておらず、取得日となる2022年11月11日において残存する本新株予約権の全部が対象となります。記載の内容は2022年11月11日現在の本新株予約権の数及び取得価額となります。なお、最終的に残存する新株予約権の数が確定し取得が完了した時点で改めてお知らせいたします。

2. 取得及び消却を行う理由

当社は2022年1月31日に開示しました、「第三者割当による第9回新株予約権（行使価額修正条項付）及び第10回新株予約権（行使価額修正型新株予約権転換権付）の発行に関するお知らせ」の「2. 募集の目的及び理由」並びに（1）募集の目的、④資金調達目的及び理由でお知らせしました通り、中長期的な成長経営戦略を推し進め、半導体不足にも対応するため、製造部材の早期仕入れ資金（運転資金等）に充当し、既存事業等の収益力を強化するとともに、現在進行中の新たな検査事業領域への投資を行

い、収益力と事業領域を継続的に成長させ、経営の安定化を図ることを目的として、本新株予約権を2022年2月21日に発行いたしました。本新株予約権は、下限行使価額を132円とし、当社が付与した「行使許可期間」及び「行使許可数量」の範囲内でのみ、割当先である三田証券株式会社は当社に対して行使請求を行うことができるスキームとなっております。これに対して当社は、当初企図していた金額規模による調達を実現するためには、当社株式終値が当初行使価額である第9回新株予約権164円、第10回新株予約権400円を一定期間以上にわたり上回る状況が必要であると考えており、本新株予約権発行決議日以降の市場環境等を総合的に勘案した結果、本新株予約権の発行以降、当社の株価は、当社の想定していた水準に至らず、当初想定していた金額規模の資金調達を実現する可能性が乏しく、当初計画していた資金による事業遂行に想定以上の時間がかかっていることで、開発、生産並びに営業計画等に遅延が発生しております。

また、資金調達が計画通り進まないうえに、半導体不足の影響を色濃く受け、当社の検査装置に不可欠な半導体部品の大幅な納期遅延、価格高騰などからタイムリーな製造ができるように発注部材の前払い並びに早期の部材仕入れを継続していることも運転資金の圧迫の原因となっております。今後、上述の新株予約権行使による資金調達は確約されるものではないことから、更なる財務基盤の安定化と事業計画の遅れを早急に取り戻すべく、当該、第9回並びに第10回で予定しておりましたファイナンスを中止、予約券の買取・消却を行うと共に、筆頭株主、武漢精測と協議の上、新たに日本国内投資企業等から新規のファイナンスを受けるべく、検討・協議を行い、経営計画の遅れを取り戻すべく、当初の計画に沿った資金確保についての施策を継続してまいります。

こうした状況下、本新株予約権の発行以降の株価動向、当社の資本政策及び今後の市場環境等を総合的に勘案し、未行使新株予約権が残存することによる市場の希薄化懸念を軽減する必要があると判断し、本新株予約権の全部を取得し消却する意向を割当先に伝達した結果、割当先である三田証券株式会社との間で締結された第三者割当て契約証書の条項に基づき、三田証券株式会社に対し通知を行い、2022年11月29日に残存する本新株予約権の全部を、第9回新株予約権1個当たり115円、第10回新株予約権1個当たり28円（本新株予約権の払込金額）で取得し、当該取得した本新株予約権を消却するものであります。

3. 今後の見通し

本新株予約権の取得及び消却が今期業績に与える影響は軽微であります。なお、2022年2月21日から現在までに三田証券から調達した資金はすべて開示した資金使途及び目的の一部に充当しております。

第9回新株予約権発行による具体的な使途及び支出時期

具体的な使途	金額	支出時期
事業（製造）継続のための運転資金		
（i）製造部材調達及び外注製作費	236,283,982	2022年2月～2022年9月
（ii）技術者増強及び運転資金	33,397,668	2022年2月～2022年10月

第10回新株予約権発行による具体的な使途及び支出時期

具体的な使途	金額	支出予定時期
(i) 既存・新規 事業領域の成長戦略 ①既存検査装置の機能向上のための開発費用	140,000	2022年3月～2024年6月

【ご参考】 ウインテスト株式会社第9回新株予約権及び第10回新株予約権の概要

(1) 本新株予約権の名称	ウインテスト株式会社第9回新株予約権及び第10回新株予約権 (第三者割当)
(2) 割当日	2022年2月21日
(3) 発行新株予約権数	第9回新株予約権 30,310個 第10回新株予約権 5,000個
(4) 発行価額	第9回新株予約権 3,485,650円 (本新株予約権 1個当たり115円) 第10回新株予約権 140,000円 (本新株予約権 1個当たり28円)
該発行による潜在株式数	3,531,000株 (本新株予約権1個当たり100株)
(6) 割当先	三田証券株式会社

本新株予約権発行に関する詳細につきましては、2022年1月31日公表の「第三者割当による第9回新株予約権（行使価額修正条項付）及び第10回新株予約権（行使価額修正型新株予約権転換権付）の発行に関するお知らせ」及び2022年2月15日公表の「（訂正）適時開示書類「第三者割当による第9回新株予約権（行使価額修正条項付）及び第10回新株予約権（行使価額修正型新株予約権転換権付）の発行に関するお知らせ」の一部訂正について」をご参照ください。

以上